

担当課	農林水産課
担当者	藤原・馬上
電話	(073) 435-1049
内線	2826

鳥獣被害対策の強化について

1. 被害状況

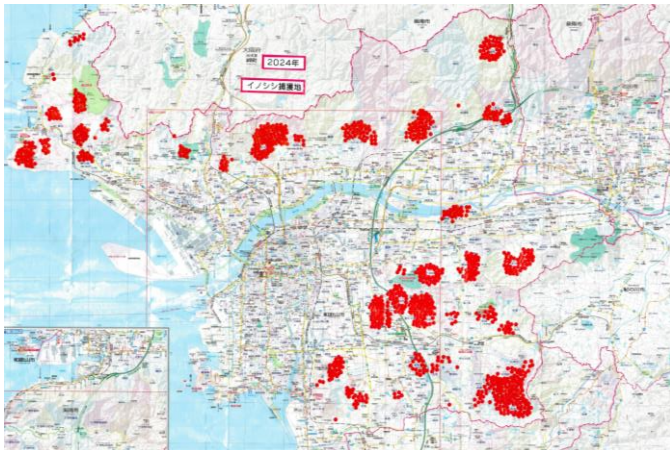
令和6年度はイノシシ、アライグマ等の被害相談件数は増えており、被害内容については下図のとおり山間部の農作物被害より人の生活環境での被害が多くなっています。

【被害相談件数】	令和6年11月末	385件	(イノシシ123件:アライグマ176件:狸、ハクビシ、アナグマ86件)
	令和5年度	383件	(イノシシ110件:アライグマ194件:狸、ハクビシ、アナグマ79件)
	令和4年度	368件	(イノシシ97件:アライグマ176件:狸、ハクビシ、アナグマ95件)

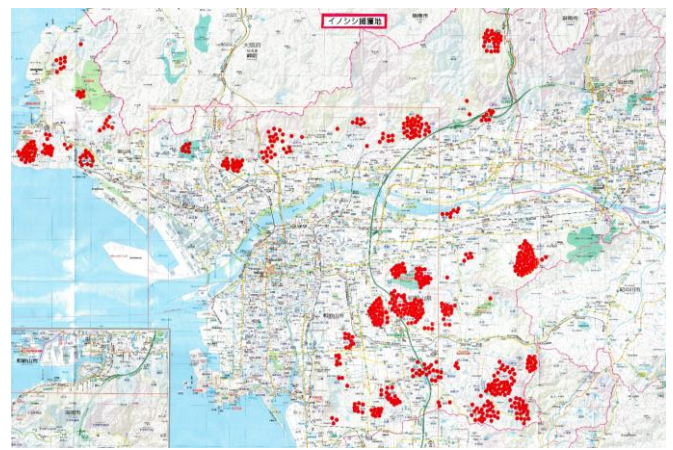
和歌山県猟友会和歌山支部に対し、補助金を交付し、個体数の削減に努めています。
令和6年度はイノシシの捕獲頭数が増えています。

【イノシシ捕獲頭数】	令和6年11月末	1,059頭	(令和5年度:636頭・令和4年度:783頭)
【アライグマ捕獲頭数】	令和6年11月末	388頭	(令和5年度:341頭・令和4年度:385頭)

※和歌山市ではツキノワグマは生息していません。(紀伊半島の奈良県との境の広い範囲で生息している。)



2024年イノシシ捕獲地



2023年イノシシ捕獲地

2. 鳥獣被害対策の強化

鳥獣被害対策実施隊を組織し、鳥獣被害防止に取り組んでまいります。

【実施隊の活動内容】

農業者の知識や技術向上を図るため、適切な資材による防護柵の設置方法の指導や、傷物の農作物を田畑に捨てる無自覚の餌付けの根絶を目指す啓発活動等を行ってまいります。

【鳥獣被害の相談窓口】

和歌山市 農林水産課 TEL: 073-435-1049



オリによるイノシシ捕獲